

事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称 施策Ⅱ-5-1
道路網の整備と維持管理

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

道路維持課長 大賀隆宏

電話番号

0852-22-5187

事務事業の名称	道路台帳整備事業	
目的	(1) 対象	道路を管理する行政機関
	(2) 意図	適切な道路の整備、維持管理
事業概要	適切な道路の整備、維持管理を行うため、 ・道路台帳平面図、構造物調書、道路現況調書を整備するとともに、台帳平面図をもとに普通交付税交付金要求の資料を作成する。	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	道路台帳整備延長	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	%
	式・定義	道路台帳を整備した延長/道路改良工事を行ったことにより道路台帳を整備すべき延長	取組目標値					
			実績値	61.3	67.1	80.3		
			達成率	-	67.1	80.3	-	-
2	指標名		目標値					%
	式・定義		取組目標値					
			実績値					
			達成率	-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	14,223	14,223
うち一般財源 (千円)	14,223	14,223

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

改良工事等の完成により供用告示した道路延長を基に、翌年に台帳整備を計画した延長に対する、達成率が不十分。(H24:90.5%、H25:77.5%、H26:59.2%)

6. 成果があったこと(改善されたこと)

H29では、前年度の供用告示延長を基に計画した道路台帳整備延長16.2kmに対し、13.0kmの道路台帳整備を行った。達成率は80.3%にとどまったものの、前年度供用告示箇所他に、台帳整備が未了であった67.2kmについて整備を完了した。

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」

台帳整備が計画通りに進んでいない。

②困っている状況が発生している「原因」

毎年、計画している台帳整備箇所数は多数(H29の計画箇所数は98箇所)あり、箇所ごとの手続きに対する進捗状況のチェックが行き届いていないこと。

③原因を解消するための「課題」

台帳整備計画箇所が確実に実施されるよう、定期的な進捗管理が必要。また、毎年の積み残しを含め、台帳整備をより計画的に進める必要がある。

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

台帳整備箇所の確認通知等を発するなど、半期ごとの進捗管理にあたって事業課の関与を強化し、計画的な台帳整備の指導を徹底する。